

## ④ 日立造船株式会社



### <会社概要>

- 代表者 取締役社長兼CEO 谷所 敬
- 本社所在地 大阪市住之江区南港北1-7-89
- 有明工場所在地 長洲町大字有明1番地
- 設立年月 本 社：昭和9年5月  
有明工場：昭和48年4月操業
- 資本金 454億円
- 従業員数 有明工場：492人  
全 社：3905人(平成27年4月現在)
- 事業内容 環境装置、プラント、機械、  
プロセス機器、インフラ設備、  
防災システム、  
精密機械などの設計・製作など

### <現状>

有明工場は、当社ものづくり事業における中核工場として船用ディーゼルエンジン・高温高圧容器・塔槽などのプロセス機器や原子力機器等を製造・販売しています。

工場の屋根に太陽光パネルを取り付け発電したり周囲に緑地帯を設けたりなど、ISO14001を取得した環境にやさしい工場です。

「私達は、技術と誠意で社会に役立つ価値を創造し、豊かな未来に貢献します」の企業理念のもと、創業以来培ってきた技術力で社会に貢献し、環境にやさしい製品を提供しています。

### <これからの取り組み・今後の目標>

工場内に船用ディーゼルエンジンの実験設備を有し、環境対応ディーゼルエンジンの開発を進め、昨年世界初の船用SCRシステムとしての認証を取得しました。

一方、プロセス機器部門では、肥料プラントやエネルギー関連プラントの中核設備となる圧力容器を製造しています。これらの製品を通して、世界的な食料不足問題やエネルギー需要増大に貢献して参ります。

また、原子力機器関連では、原子力発電所の再稼動・廃炉に対応する社会的意義のある製品を提供して参ります。

今後は、更に環境対応技術、省エネ関連技術、高信頼性技術の開発を加速し、長洲の地から世界に向け環境対応製品を提供して参ります。

## 日立造船株式会社と立地協定を結びました



左から中逸町長、真崎部長、森執行役員

3月27日、熊本県庁において、県商工観光労働部真崎部長立会いのもと、日立造船株式会社の森執行役員と中逸町長が工場設備増設に伴う協定書の調印式を行いました。

今回の工場設備増設は、海上貨物輸送を担う船舶の大型化、高速化に対応するため、設備増設されるものです。

調印式で森執行役員は、「今後も雇用創出等により地域発展への貢献を行ってまいります」と力強くあいさつされました。